

ジビエの世界がまるわかり？最前線を学ぼう！

ジビエ基礎セミナー

ージビエ処理加工施設の経営を本気で考える皆様へー
ジビエ処理加工施設の経営には、美味しい肉を作る事だけでなく、衛生管理、感染症対策、販路拡大、地域貢献等、多様な知識が必要になります。本研修会では全国から講師をお呼びし、あらゆるジャンルのフルラインナップの豪華研修会となっております。是非ご参加ください。



被害対策としての食肉等処理システムの考え方

木下 一成 (株一成 代表取締役)

捕獲鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法

平山 千晴 (株一成 企画調整室)

野生鳥獣肉の安全性の確保とリスク管理：何が重要か

高井 伸二 (北里大学 獣医学部獣医衛生学研究室 名誉教授)

皮を革へ、野生獣革の活用について

三木 大介 (Portierra タツノラボ)

捕獲鳥獣の適正活用の課題と多様な利活用システムの研究

平田 滋樹 (農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域)

地域における食肉処理場の役割

動物行動管理グループ 上級研究員)

石崎 英治 (株クイージ 代表取締役)

ペットフード原料としてのジビエの可能性

有原 圭三 (北里大学 獣医学部食品機能安全学研究室 教授)

野生獣の捕獲方法と肉質について

渡邊 彰 (元(国研)農研機構 畜産研究部門 畜産物研究領域長)

品質を高めるための捕獲・止め刺し・放血・運搬

垣内 規誠 (株ART CUBE 代表取締役)

※カリキュラム、講師は変更する可能性があります

研修会詳細

申込み方法

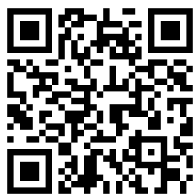
申込み方法は2種類あります。

●右QRコードのWebサイトから申込む

●参加申込書をFAX又はE-mailで送信する

※先着順

※申込み状況については、Webページ又は電話でご確認ください



受講前に

「野生鳥獣被害防止マニュアル
～捕獲鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法～」
を熟読してください。

マニュアルは全ページ
右記QRコードから閲覧できます。



会場

兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3

対象者

どなたでも参加できます。(定員70名)

- ・これから利活用事業を始める・解体処理施設を作りたい
- ・地域おこし協力隊員・食肉処理事業者・自治体職員
- ・捕獲従事者・ジビエビジネスに興味がある等



8/30 ジビエ基礎セミナー 参加申込書

フリガナ 氏名 ※参加者全員の氏名			参加人数 ____名
所属		お住いの 都道府県	(都/道/府/県)
メールアドレス		電話番号	
通信欄			

申込メールアドレス：gibi_ken2023@issei-eco.com

FAX番号：079-428-2427

■問合せ先：株式会社 一成 (担当：平山)

TEL：079-428-0682

Webサイト：https://www.issei-eco.com/jibie/



野生鳥獣の利活用に本気で向き合っている方へ！

ジビエプロセミナー

全国4か所で、2日間のセミナーを開催します。

▷ 1日目PM 座学：研修室等でセミナーを開催。

▷ 2日目AM 実地：ジビエ処理加工施設で解体見学会を開催。

※カリキュラム、講師は変更の可能性あり。※どちらか1日のみの参加ok。



京都府京丹波町

9/12 火

13 水

1日目座学：丹波自然運動公園

『被害対策としての食肉等処理システムの考え方』木下一成
『捕獲鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法』榎一成
『野生鳥獣肉の安全性の確保とリスク管理：何が重要か』高井伸二
『ペットフード原料としてのジビエの可能性』有原圭三

2日目実地：(株)アートキューブ

野生鳥獣の解体見学

岩手県大槌町

9/29 金

30 土

1日目座学：おしゃっち

『被害対策としての食肉等処理システムの考え方』木下一成
『捕獲鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法』榎一成
『野生鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法』榎一成
『野生鳥獣の捕獲方法と肉質について』渡邊彰

2日目実地：MOMIJI(株)

野生鳥獣の解体見学

山梨県丹波山村

10/17 火

18 水

1日目座学：TABAワークセンター

『被害対策としての食肉等処理システムの考え方』木下一成
『捕獲鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法』榎一成
『野生鳥獣の捕獲方法と肉質について』渡邊彰
『品質を高めるための捕獲・止め刺し・放血・運搬』垣内規誠

2日目実地：タバジビエ

野生鳥獣の解体見学

鹿児島県阿久根市

11/8 水

9 木

1日目座学：風テラスあくね

『被害対策としての食肉等処理システムの考え方』木下一成
『捕獲鳥獣の食肉等利活用(処理)の手法』榎一成
『野生鳥獣肉の安全性の確保とリスク管理：何が重要か』高井伸二
『野生鳥獣の捕獲方法と肉質について』渡邊彰

2日目実地：いから阿久根

野生鳥獣の解体見学

申込み方法

申込み方法は2種類あります。

●右QRコードのWebサイトから申込み

●参加申込書をFAX又はE-mailで送信する

※申込み多数の場合は抽選とさせていただきます

※申込み状況については、Webページ又は電話でご確認ください

研修会詳細



対象者

1日目座学：どなたでも参加できます(定員50名)

2日目実地：実際に作業されている方(定員10名)

・すでに施設で働いている実施者のスキルアップ

・これから施設で働く予定の方 ・食肉処理事業者 等

ジビエプロセミナー 参加申込書

フリガナ 氏名		受講希望 の会場	京都府京丹波町 (<input type="checkbox"/> 1座学・ <input type="checkbox"/> 2実地) 岩手県大槌町 (<input type="checkbox"/> 1座学・ <input type="checkbox"/> 2実地) 山梨県丹波山村 (<input type="checkbox"/> 1座学・ <input type="checkbox"/> 2実地) 鹿児島県阿久根市 (<input type="checkbox"/> 1座学・ <input type="checkbox"/> 2実地)
参加理由	<input type="checkbox"/> 解体処理を実施している <input type="checkbox"/> ハンター <input type="checkbox"/> 1年以内に施設を始める <input type="checkbox"/> 5年以内に施設を始める <input type="checkbox"/> その他参加理由	参加歴	<input type="checkbox"/> 初めて参加する <input type="checkbox"/> 座学研修会に参加したことがある <input type="checkbox"/> 実地研修会に参加したことがある <input type="checkbox"/> その他 ()
所属		お住いの 都道府県	(都/道/府/県)
メールアドレス		電話番号	
通信欄			

申込メールアドレス：gibi_ken2023@issei-eco.com

FAX番号：079-428-2427

■問合せ先：株式会社 一成 (担当：平山)

TEL：079-428-0682

Webサイト：https://www.issei-eco.com/jibie/

